科目名	小児看護学演習	分野・必選別・単位数	専門科目 (小児看護学)	選択必修	4単位

担当教員	◎教授　石舘美弥子　　准教授　三木祐子						
課程	博士前期	配当年次	1年	配当学期	通年	授業方法	演習

授業の概要	小児看護学領域における研究課題に関して、看護実践の質向上を目指した研究の取り組み方法を探求する。研究実施に必要な研究手法を修得し、明確化した研究テーマを追究するための研究計画を展望する。
授業の到達目標	1. 既存の研究論文の検索を行い、研究テーマを焦点化できる。 2. 研究を実施するために必要な研究手法について説明できる。 3. 研究テーマを追究するための研究計画を立案できる。

授業計画	回数	担当者	行動目標

【第1回】
科目概説：演習概要を理解し、今後の学習計画を立案できる。

【第2回～第8回】
研究課題の明確化：研究テーマを焦点化できる。

【第9回～第15回】
研究課題に関連した文献検索、クリティーク：関連文献を検索し、クリティークできる。

【第16回～第25回】
研究目的に適切な研究デザイン・研究方法（データ収集・分析方法・倫理的配慮など）の検討：研究テーマに適切なデータ収集、分析方法、倫理的配慮について検討できる。

【第26回～第30回】
研究計画立案・プレゼンテーション：研究計画書を検討できる。

事前事後学修の内容およびそれに必要な時間		
	【事前学修】	次回の授業内容を予習し、最新の知見について理解しておく。
	【事後学修】	授業中の疑問点をまとめ、教科書等を利用し、次回授業までに解決しておく。
	【必要時間】	当該期間に60時間以上の予習・復習が必要である。

教科書	必要時適宜提示する。
参考書	必要時適宜提示する。
成績評価の方法および基準	研究計画書 50%、プレゼンテーション（発表内容・方法、作成資料） 50%
その他履修上の注意事項	担当教員と積極的にコンタクトをとり、授業への主体的な参加を望む。 課題レポートなどに対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。 カリキュラムマップDP3が、この科目と本専攻の学位授与方針との関連を示している。